

言葉
奥信濃の冬は
春を待ちわびた深い
村人たちの体はうご
ふきと（井路のり）や
つしが顔を出さず
紋らの季節がやってくる
農道を歩く
じいちゃんばあちゃん
やさしい手ぶら
いつもそばにいた



「いやあ…」 2002年

《開館時間》

4月～11月 9:00～17:00

12月～3月 10:00～16:00

★閉館時間 30分前までに入館してください

《休館日》

毎週水曜日

年末年始

★展示替のため臨時休館あり

《入館料》

一般 610円

小・中学生 410円

団体一般 510円

団体小中学生 310円

★学生証をお持ちの方 100円引き

★障がい者手帳をお持ちの方 310円（介添1名まで 310円）

《アクセス》

【電車】 JR 飯山線「飯山駅」より徒歩 15分、「北飯山」駅より徒歩 5分

【お車】 上信越自動車道「豊田飯山」ICよりR117を経由約 15分



高橋まゆみ人形館

〒389-2253 長野県飯山市飯山 2941-1

TEL 0269-67-0139 FAX 0269-67-0141

HP www.ningyoukan.net

MAIL info@ningyoukan.net



高橋まゆみ人形館



「夕暮れの二人」 2001年

Mayumi Takahashi
Museum of Doll Art



ギャラリー3 Gallery 3

弱さ、楽しさ、たくましく生きる力。それは人形達が教えてくれる、人間の温もり。



映像コーナー Movie Corner

普段は見ることのできない制作工程を放映しています。作家から発信される創作人形の世界、指先から伝わる人形作りへの思いを、ベンチに座ってゆっくりとご覧ください。



メッセージコーナー Message Corner

作家へのメッセージや人形館へのご意見・ご感想などあふれる思いを、ぜひを残してみませんか。



ジオラマ Diorama

いつかどこかで見た懐かしい情景。人形達の息づかいが聞こえる、そんな場所。



廊下

Passage

ふるさとの原風景、春夏秋冬の美しさ、古き良き日本の姿。少し足を止めて、表情豊かなフォトグラフをご覧ください。その他、さまざまな企画展示も随時開催し



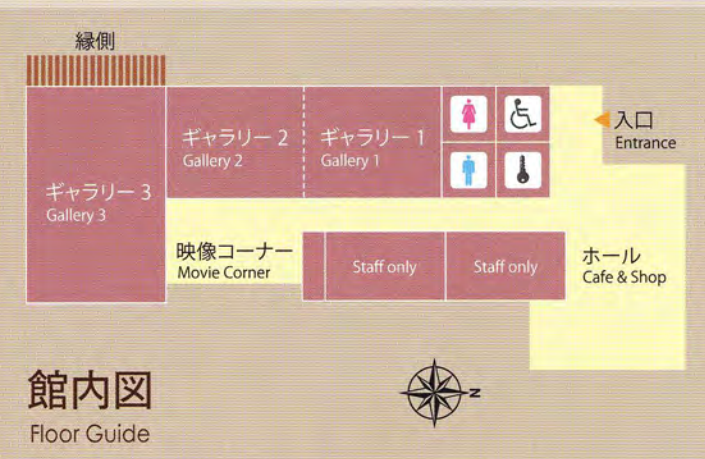
ギャラリー1.2

Gallery 1.2

作家が創り上げた、圧倒的な存在感を放つ人形の数々。表情やしぐさ、ひとつひとつの作品を間近で見ることができます。



ちょっと広めのイスで、のんびりカフェタイム。



縁側

Veranda

ギャラリーの扉を開けて一歩外へ。土の匂い、陽だまりの暖かさを感じながら、縁側に腰掛けてひと休み。四季折々に育つ野菜を眺めながら、ゆっくりとお過ごしいただけます。



オリジナルグッズ

Goods

図録集やポストカード、種類豊富なクリアフォルダー、思わず手紙を書きたくなるメモ帳や一筆箋…。当館でしか買うことのできないオリジナルグッズが並びます。ご来館の記念に、ぜひお買い求め下さい。

作家紹介

Profile



高橋まゆみ

長野県飯山市在住。通信教育にて人形作りの基礎を学び、試行錯誤を重ね現在の創作人形にたどり着く。1998年ユザワヤ創作大賞部門での大賞受賞をはじめ、各賞を受賞。2003年から全国巡回展を展開。2010年春までに、全国95ヶ所で180万人を動員、各地で好評を博す。2010年長野県飯山市に高橋まゆみ人形館オープン。著書に「高橋まゆみ人形出会い旅」(信濃毎日新聞社)がある。養命酒のテレビCMやNHKみんなの歌、長野県ご当地QUOカードの絵柄として作品が使用される。

